

被災県に対する北海道の支援概要

支援物資

- 市町村、企業等からの支援物資（4月12日現在）※搬送先：宮城県
提供申込み実績：149市町村、173企業
搬送物資：**毛布**約29,362枚、**水**約14,711箱、**食料**約18,419箱、**医薬品**257箱など
- 個人からの支援物資（4月15日現在）
※搬送先：岩手県、宮城県、福島県、大船渡市（宮城県）、釜石市（宮城県）、石巻市（宮城県）、気仙沼市（宮城県）
受付人数5,420名 搬送回数10便（～4月15日）
搬送物資：**カップ麺**16,480食、**おむつ**1,370包、**缶詰**19,408個、**絵本**1,500冊など
- チャーター船による搬送（3月20日）※搬送先：岩手県、宮城県
 - ・ROR船による搬送（苫小牧→青森）
搬送物資：タンクローリー34台分の燃料重機など58台の車両
 - ・高速旅客フェリーによる搬送（函館→青森）
搬送物資：**米**約14.2t、**水**約2.5万本、**毛布**約2,200枚などを17台のトラックで搬送

職員派遣等

- 北海道職員（4月14日現在）

派遣実績	：1,039名	（医療・技術職 54名 事務職 66名 公安職 919名）
派遣中	：322名	（医療・技術職 32名 事務職 64名 公安職 226名）
派遣予定	：113名	（医療・技術職 17名 事務職 38名 公安職 58名）
計	：1,474名	（医療・技術職 103名 事務職 168名 公安職 1,203名）
- 市町村職員（4月15日現在）
派遣実績：526名（医療職 119名 技術職 190名 事務職 217名）
- 消防関係職員（4月15日現在）
派遣実績：1,073名
- 自衛隊（4月6日現在）
派遣実績：自衛官 約12,000名 車両 約2,500輛 など

総合相談窓口の運営

- 窓口 道外被災県緊急支援対策本部（総合政策部地域づくり支援局）
電話番号 0120-113-926（フリーダイヤル）
- 相談時間 平日 午前8時30分～午後7時（土・日・休日は午前9時～午後5時）
- 相談内容
 - ・被災者の受入れに関する住宅や教育など
 - ・生活全般の各種相談に一元的に対応
- その他 各（総合）振興局においては4月6日（水）から（通常の執務時間内に相談に応じていること）

避難者の受入れ数

- 公営住宅（道営住宅、市町村営住宅、雇用促進住宅等）入居者 + ふるさとネット登録者（公営住宅入居者除く）
50市町 1,021名（4月18日現在）

「ふるさとネット」登録者数 ※被災避難者サポート登録制度

- 登録実績：135件 344名（4月18日現在）

「助けあい北海道」登録件数 ※家具等提供の支援マッチングサイト

- 登録件数：142件（4月18日現在：提供希望分）

「震災により被害を受け、道内に移住営業等を行う道外の中小企業を対象とした制度融資の充実」（4月18日（月）～）

- 従来、道内に事業所を有する中小企業者等のみが対象だった中小企業総合振興資金「災害貸付」の融資対象者に追加

コミュニティFMラジオ放送「東北・北海道 ふるさとネット」の放送開始

（4月20日（水）～）

- 被災地から本道へ避難されている方々の生活上の不安や悩みなどを軽減し、元気に暮らしていただくため、生活支援情報や被災地情報などを提供。
（道と日本コミュニティ放送協会北海道地区協議会のタイアップ事業）